

教育普及に関わる活動報告 Report on Education Programs

1) 常設展関連プログラム

当館の所蔵作品および常設展示に関連して実施されるプログラム。

■美術トーク

所蔵作品5～7点を鑑賞していく、ボランティア・スタッフによる一般向けギャラリートーク。開館している第1・3・5土曜日と日曜日に実施。
参加者：計957名(59回)

■建築ツアー

ル・コルビュジエ設計の本館や前庭を巡る、ボランティア・スタッフによる一般向け建築ツアー。開館している第2・4土曜日に実施(当日予約制)。
参加者：計270名(13回)

■平日大人向けトーク

参加者：計158名(6回)

■ウィンタープログラム

*2013年度は、常設展の展示替えのため、クリスマスではなくウィンタープログラムとして実施。

「ギャラリートーク」

常設展の見どころや、おもしろい作品についてボランティア・スタッフが行なうトーク。

日時：12月14日(土)/15日(日)

①12:00-12:30 ②13:00-13:30 ③14:00-14:30

参加者：計93名

「クリスマスキャロル・コンサート」

クリスマスにちなんだ歌を特集したアカペラのコンサート。

日時：12月14日(土)/15日(日) ①11:00-11:40 ②15:00-15:40

企画：平松英子(東京芸術大学准教授)

演奏：金持亜実(ソプラノ)、秋本悠希(アルト)、田口昌範(テノール)、
関口直仁(バス)

参加者：計411名

「セイビ・パズル」(クリスマス・バージョン)

常設作品を使ったパズルで遊ぶ予約不要のプログラム。

日時：12月14日(土)/15日(日) 11:00-16:00

参加者：計300名

■ファン・デー 2013

さまざまなプログラムと共に国立西洋美術館を無料開放し、コレクションに親しんでもらう週末プログラム。

日時：2013年8月10日(土)/11日(日) 9:30-17:30

[常設展関連]

「ギャラリートーク『コレクション、この1点』」

①10:00-10:10 《静物》(ブラック)

②11:00-11:10 《弓をひくヘラクレス[習作]》

③12:00-12:10 《赤い鶏と青い空》

④13:00-13:10 《三連祭壇画：キリスト磔刑》

⑤14:00-14:10 《ご婦人のからだ「ぼさぼさ髪」》

⑥15:00-15:10 《アルジェリア風のパリの女たち(ハーレム)》

⑦参加者：計441名

「びじゅつーる ロダン人形編」

9:30-16:00(貸出は15:00まで)

利用者：計299名

「セイビ・パズル」

9:30-17:00

参加者：計640名

「本館建築ツアー」(各回約50分、定員先着15名)

①11:30- ②14:30-

参加者：計60名

「前庭コンサート」

①11:00-11:20 ②13:00-13:20 ③15:00-15:20

参加者：計423名

[特別展『ル・コルビュジエと20世紀美術』関連]

「ル・コルビュジエの絵画を見よう! 作品ツアー」(各回約30分、定員先着15名)

①10:30- ②13:30-

参加者：計60名

[小企画展「ピカソが描いた動物たち—ビュフォン『博物誌』にもとづく挿絵本より」関連]

「セルフガイドもられます!」

参加者：計3,000名

入館者数合計(2日間):6,171名

2) 特別展関連プログラム

年3回開催される特別展に関連して実施される、講演会、シンポジウム、スライドトーク、ギャラリートーク、コンサートなど。

■講演会

[ラファエロ展]

4月6日(土) 14:00-15:30

「若きラファエロ：ウルビーノからフィレンツェへ」

伊藤拓真(恵泉女学園大学助教)

参加者：88名

4月20日(土) 14:00-15:30

「フィレンツェのラファエロ」

渡辺晋輔(国立西洋美術館主任研究員)

参加者：140名

5月11日(土) 14:00-15:30

「ローマのラファエロ」

石鍋真澄(成城大学教授)

参加者：140名

5月18日(土) 14:00-15:30

「美術史への経済学的アプローチ—ラファエロとパトロンたち」(同時通訳つき)

ジョナサン・ネルソン(ハーバード大学ルネサンス研究センター、ヴィラ・イ・タッティ研究員)

参加者：140名

[ル・コルビュジエと20世紀美術展]

10月6日(土) 14:00-15:30

「美術作品による建築空間の創造—壁画、タピスリー、フォトモンタージュ」

林美佐(大成建設ギャラリー・タイセイ学芸員)

参加者：88名

10月19日(土) 14:00-15:30
「国立西洋美術館とル・コルビュジェの総合芸術」
山名善之(東京理科大学准教授)
参加者: 58名

[ミケランジェロ展]
9月7日(土) 14:00-15:30
「ミケランジェロとフィレンツェ」
上村清雄(千葉大学教授)
参加者: 140名

10月5日(土) 14:00-15:30
「ミケランジェロと建築」
金山弘昌(慶應義塾大学准教授)
参加者: 140名

11月2日(土) 14:00-15:30
「神のごとき人への行路」
森 雅彦(宮城学院女子大学教授)
参加者: 97名

[モネ展]
6月15日(土) 14:00-16:00
「モネ、水のテーマとアトリエ船の人物像」(同時通訳つき)
セゴレーヌ・ル・メン(パリ西大学、ナンテール・ラ・デファンズ校教授)
参加者: 84名

12月7日(土) 14:00-15:30
「モネと日本」
馬淵明子(国立西洋美術館長)
参加者: 110名

2014年1月18日(土) 14:00-15:30
「ポーラ美術館の印象派とモネの絵画」
岩崎余帆子(ポーラ美術館学芸課長)
参加者: 111名

2月1日(土) 14:00-15:30
「モネの連作とプルーストの文学」
吉川一義(京都大学名誉教授)
参加者: 137名

[ムンク版画展]
12月17日(水) 14:00-15:30
「沈黙の叫びーエドヴァルド・ムンクの生涯と芸術」(同時通訳つき)
マグネ・ブルータイグ(オスロ市立ムンク美術館、版画・素描担当上級学芸員)
参加者: 60名

■シンポジウム

6月8日(土) 10:00-17:00
国際シンポジウム「ヨーロッパ絵画との出会いー近代ギリシャと日本の場合ー」(同時通訳つき)
木戸雅子(共立女子大学教授)
ファニ=マリア・チガク(ベナキ美術館主任研究員)
鈴木杜幾子(明治学院大学教授)
大原まゆみ(明治学院大学教授)
アンドニオス・コティディス(アリストテリス・テサロニキ大学教授)
佐藤道信(東京藝術大学教授)
児島 薫(実践女子大学教授)
馬淵明子(日本女子大学教授)
参加者: 100名

■スライドトーク・ギャラリートーク

[ラファエロ展]
スライドトーク: 西川しずか(慶應義塾大学大学院・本展覧会アシス

タント)
4月12日(金)/26日(金)、5月17日(金) 各日18:00-18:30
参加者: 計335名

[ミケランジェロ展]
スライドトーク: 友岡真秀(東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程)
9月13日(金)/27日(金)、10月11日(金)/25日(金)、11月1日(金)
各日18:00-18:30
参加者: 計362名

[アンフォルメル展]
ギャラリートーク: 川瀬佑介(国立西洋美術館研究員)
10月4日(金)、11月15日(金)、12月20日(金) 各日18:00-18:30
参加者: 計50名

[モネ展]
スライドトーク: 陳岡めぐみ(国立西洋美術館主任研究員)
12月13日(金)、1月17日(金)、2月7日(金) 各日18:00-18:30
参加者: 201名

■障がい者のためのプログラム

展覧会の作品について、15分程度の概要説明のレクチャーを講堂で行なった後、参加者が自由鑑賞するプログラム。

「ラファエロ展特別鑑賞会」
4月27日(土) 18:00-20:00
共同実施: 三菱商事株式会社(三菱社員ボランティア23名)
参加者: 348名

「モネ展特別鑑賞会」
2014年2月1日(土) 18:00-20:00
共同実施: 三菱商事株式会社(三菱社員ボランティア23名)
参加者: 326名

■ファン・ウィズ・コレクション2013

「ピカソが描いた動物たちーアニマル・ウォッチング@美術館」
*「ピカソが描いた動物たちービュフォン『博物誌』にもとづく挿絵本より」に関連して企画

[創作体験プログラム]
8月2日(金)/6日(火) 11:00-15:00 *2日とも同じ内容
「アニマル・フェイス」
宮原嵩広(美術作家)
恩賜上野動物園飼育員
参加者: 計12名

8月3日(土) ①10:00-12:00 ②14:00-16:00 *2回とも同じ内容
「動物たち、みへつけた!」
藁谷祐子・藤田百合(エデュケーター)
参加者: 計31名

[レクチャー]
8月24日(土) 14:00-15:00
「動物の不思議な力」
石田 戡(帝京科学大学 総合教育センター教授)
参加者: 10名

3) ファミリープログラム

6-9歳の子どもと同伴の大人を対象にしたファミリープログラムは、常設展示室で利用する家族向けの鑑賞用教材「びじゅつーる」の無料貸出と、コレクションの鑑賞と創作などの体験がセットになった「どようびじゅつ」があり、いずれも教育普及室とボランティア・スタッフによって運営、実施されている。

■びじゅつーる

美術館は初めて、あるいは美術のことはよく知らない、という家族を対象に作られた鑑賞用補助教材で、常設展の絵や彫刻を、いろいろな視点から楽しむための道具やゲームなどがセットになっている。

*2013年度は、ファン・デーで貸出を行なった。(ファン・デー参照)

■どうびじゅつ

常設展示室の作品鑑賞とそれに関連する創作や体験がセットになった予約制プログラム。

「アニマル・ウォッチング2013」

動物が描かれている作品を2点鑑賞してから、ヒントを頼りに絵を探し、鑑賞する「絵探しゲーム」を行った後、発泡スチロール等を使って動物を作った。(内容は8回とも同じ)。

2013年4月13日(土)/27日(土)、5月11日(土)/25日(土)

各日①10:00-12:00 ②14:00-16:00

参加者:計120名

「ミル。ハル。コル?—コラージュで遊ぼう」

「ル・コルビュジエと20世紀美術展」から抽象絵画2点を選んで鑑賞した後、コラージュによる絵を創作した。(内容は6回とも同じ)。

2013年9月14日(土)/28日(土)、10月12日(土)

各日①10:00-12:00 ②14:00-16:00

参加者:計88名

4) 学校関連プログラム

■スクール・ギャラリートーク

当館の常設展示作品について、ボランティア・スタッフが中心となって実施している予約制のプログラム。

参加者:計2,149名(71件)

未就学児童=31名(1件)、小学生=1,101名(27件)、中学生=754名(32件)、高校生以上=263名(11件)

■オリエンテーション

大人数の団体を対象に、講堂で行なう常設展あるいは特別展についての予約制の解説。教育普及室が実施。

参加者:計1,857名(25件)

幼稚園=70名(1件)小学生=0名(0件)、中学生=953名(6件)、高校生以上=834名(18件)

■職場訪問

主に、中学生による美術館の仕事に関する訪問インタビュー。教育普及室で対応。

参加者:計109名(15件)

中学生=103名(14件)、高校生以上=6名(1件)

■国立美術館アートカード・セット

独立行政法人国立美術館所蔵作品を使用した鑑賞用教材アートカードの貸し出し。

13件(94セット)

小学校=10件(76セット)、中学校=3件(18セット)

■先生のための鑑賞プログラム

特別展ごとに小・中学校、高校の教員を対象に、指定時間中の無料観覧を行なうと同時に、展覧会の趣旨やおもな作品について展覧会担当者が講堂で約40分間のレクチャーを行なう。

[ラファエロ展]

4月6日(土) 展覧会観覧 10:00-17:30、レクチャー 11:00-11:40

講師:渡辺晋輔(国立西洋美術館主任研究員)

参加者:60名(うちレクチャー参加者42名)

[ル・コルビュジエと20世紀美術館展]

8月23日(金) 展覧会観覧 9:30-20:00、レクチャー 18:00-18:40

講師:村上博哉(国立西洋美術館学芸課長)

参加者:28名(うちレクチャー参加18名)

*国立科学博物館「教員のための博物館の日」との連携事業

[ミケランジェロ展]

10月5日(土) 展覧会観覧 9:30-17:30、レクチャー 11:00-11:40

講師:川瀬佑介(国立西洋美術館研究員)

参加者:51名(うちレクチャー参加34名)

[モネ展]

2014年1月10日(金) 展覧会観覧 16:00-20:00、

レクチャー 18:00-18:40

講師:陳岡めぐみ(国立西洋美術館主任研究員)

参加者:57名(うちレクチャー参加40名)

■夏期教員研修

東京都図画工作研究会・東京国立近代美術館・東京都現代美術館・国立西洋美術館合同教員研修会

東京国立近代美術館の所蔵作品を活用し、同館を事前事後の2回訪問する授業を企画し、世田谷区上北沢小学校の6年生を対象に試行した。

6月21日(金)10:00-11:25 東京国立近代美術館 ギャラリートーク

6月28日(金)13:00-17:00 世田谷区立上北沢小学校 公開授業・協議会

7月1日(月)13:00-17:00 東京国立近代美術館 鑑賞活動・協議会

5) ボランティア

ボランティア・スタッフは、ファミリープログラムとスクール・ギャラリートークを中心に活動を行なっている。また、活動に必要な知識や技術を身につけるため、年間を通じて随時研修にも参加している。

■活動内容

①スクール・ギャラリートーク

②ファミリープログラム

③美術トーク

④建築ツアー

⑤平日大人向けトーク

⑥その他(「ファン・デー」「クリスマス・プログラム」)

■研修と会合

〈新規ボランティア・スタッフ養成研修〉

①7月12日(金) 講演「国立西洋美術館の役割と現状、そしてこれから」

②7月27日(土) 講義「当館の教育活動について①」・「FUN DAYについて」

③8月10日(土) FUN DAY サポート(実習)

11日(日) 同上

④8月30日(金) 講義「美術作品の情報とは?」・「当館の教育活動について②」

⑤9月21日(土) ワークショップ「見る・考える」、講義「本館設立の経緯」・「ル・コルビュジエと無限成長美術館」

⑥9月26日(木) ワークショップ「作品鑑賞」及びディスカッション

⑦10月3日(木) 講義「ファミリープログラムについて」

⑧10月12日(土)「どうびじゅつ」サポート(実習)

26日(土) 同上

⑨10月17日(木) 講義「コレクション概説①」「スクール・ギャラリートークについて」

⑩10月19日(土) 講義「ル・コルビュジエと日本近代建築」及び建築ツアー

⑪11月2日(土) 東京都美術館見学

⑫11月7日(木) 講義「コレクション概説②」「スクール・ギャラリートークの準備について」

⑬11月21日(木) 講義「コレクション概説③」「コレクション概説④」

⑭11月22日(金) 講演「聞くことから始めよう」

⑮12月7日(土) 建築ツアー 研修生による模擬ツアー

- ⑩12月12日(木) 講義「コレクション概説⑤」「コレクション概説⑥」
 ⑪1月16日(木) スクール・ギャラリートーク研修生による模擬トーク
 ⑫2月6日(木) 模擬トークの振り返りとディスカッション及びスクール・ギャラリートークの手順について
 ⑬2月20日(木) 「コレクション概説⑦」「コレクション概説⑧」
 ⑭4月5日(土) 講義「本館：その後の改修工事」及び建築ツアー

〈現ボランティア・スタッフ研修・会合〉

- ①7月5日(金) 自主研修：筆の制作技法等の学習及び雑司ヶ谷宣教師記念館見学
 ②8月29日(金) どうぶじゅつ「ミル・ハル・コル？」トライアル
 ③9月19日(木) 研究員による「ル・コルビュジェ展」解説
 10月6日(日) 同上
 ④10月4日(金) 研究員による「スペイン・アンフォルメル展」解説
 10月9日(水) 同上
 ⑤10月4日(金) 研修(講義)：鑄造技術について
 ⑥10月6日(日) 研修(講義)：鑄造彫刻制作の見学(東京芸術大学)
 ⑦1月25日(土) 埼玉県立近代美術館 ボランティア・スタッフとの交流会
 ⑧3月29日(土) 例会

6) インターンシップ

当館では、西洋美術に関心をもつ人材の育成と、当館の活動をより広く理解してもらうことを目的として、大学院生以上を対象としたインターンシップを実施している。当館職員の指導のもと、研修生は所蔵作品の調査、展覧会や教育プログラムの企画補助など、それぞれが希望する専門分野に分かれてさまざまな業務に実際に携わる。

[教育普及室]

インターン：武田友希、横田かさね、石田さくや

期間：5月8日-10月31日

指導：寺島洋子

内容：教育普及プログラムの企画・実施の補助、および資料整理

[絵画・彫刻・版画素描室]

インターン：山本 樹

期間：5月7日-9月10日

指導：川瀬佑介

内容：当館で実施予定の展覧会の準備、カタログ編集業務などの補佐

インターン：堀江直未

期間：6月1日-10月10日

指導：川瀬佑介

内容：当館で実施予定の展覧会の準備、カタログ編集業務などの補佐

インターン：鈴木一生

期間：6月5日-11月30日

指導：陳岡めぐみ

内容：当館で実施予定の展覧会の準備、カタログ編集業務などの補佐

[情報資料室]

インターン：樋口純子

期間：5月9日-8月31日

指導：川口雅子

内容：研究資料センターにおける資料収集・整理および利用者サービスの補佐

7) 他組織との連携

■上野高校「奉仕」課外授業への協力

「ファン・デー補助」

8月10日(土)/11日(日)

参加者：生徒4名、教員1名

「美術館でクリスマス補助」

12月14日(土)/15日(日)

参加者：生徒3名、教員1名

■東京大学大学院人文社会系研究科文化資源学研究専攻の教育・研究における連携・協力

期間：2013年4月1日-2014年3月31日

内容：文化資源学研究専攻の一層の充実と、当該研究科の学生の資質向上を図り、相互の教育・研究の交流を促進した。

8) 出版物

■展覧会カタログ(*展覧会の欄参照)

■展覧会作品リスト

展覧会の概要と出品作品リストを含む無料配布の作品リスト

[ミケランジェロ展] B4(二つ折り)

[内と外展] B5

[モネ、風景をみる眼展] B4(二つ折り)

[ジャック・カロ展] A3(二つ折り)

■ジュニア・バスポート

展覧会の入場券を兼ねた小・中学生を対象とした展覧会ガイド

[ミケランジェロ展] A5(中綴じ)

[版画展ピカソが描いた動物たち] A4(二つ折り)

[モネ、風景をみる眼展] A3(四つ折り)

[ジャック・カロ展] B3(四つ折りジャバラ)

■ゼフュロス

当館の展覧会や教育プログラムなどの活動を広報する季刊(年4回)のニュースレター。

2013年度：No.55-No.58 A5(8頁)

(寺島洋子・横山佐紀・杉浦央子)

スタッフ・リスト

[教育普及室]

寺島洋子、横山佐紀、杉浦央子、前園茂宏、平松英子(客員研究員)

[ボランティア・スタッフ]

赤塚敬子、新井智子、安藤まりえ、石川佐知子、磯田暉子、井上直子、小川 滋、小竿真紀、里 広江、澤野曠一、柴田若菜、白田詠子、鈴木由紀、谷口武教、寺嶋直子、長井靖子、中野恵子、中村宏美、橋本典子、畑中たまき、浜田明美、檜谷錦子、平賀恵美、福良恵子、文屋信男、別所恵代、前田直哉、三好美智子、森保裕恵、山本三津江、横島ミサコ、吉田文子

1) Programs Related to the Permanent Collection

■Art Talks

Art Talks are designed to help adult visitors enjoy our permanent collection. The volunteer staff conducts Art Talks every Sunday and the first, the third and the fifth Saturday when the museum is open, and they focus on five to seven art works on display.

Total participants: 957 (59 talks)

■Architectural Tours

This program is designed to help adult visitors enjoy the museum buildings. The volunteer staff conducts Architectural Tours on the second and the fourth Saturday when the museum is open, and they focus on the Main Building and Forecourt Garden, which were designed by the French architect Le Corbusier.

Total participants: 270 (13 tours)

■Weekday Gallery Talks for Adults

Total Participants: 158 (6 tours)

■Winter Programs

*There were no Christmas-related works displayed during Fiscal 2013, so Winter Programs were held instead of “Christmas at the NMWA”.

“Gallery Talks”

Members of the Volunteer staff presented talks on one work in the Permanent Collection Galleries. (*In Japanese)

Saturday 14 and Sunday 15 December, ① 12:00–12:30 ② 13:00–13:30 ③ 14:00–14:30

Total participants: 93

“Christmas Carols”

From carols sung in churches during the Christmas season to popular songs, this a cappella concert featured a range of festive songs.

Saturday 14 and Sunday 15 December, ① 11:00–11:40 ② 15:00–15:40

Organizer: Eiko Hiramatsu (Associate professor, Tokyo University of the Arts)

Musicians: Ami Kanaji (sop.), Yuki Akimoto (alt.), Masanori Taguchi (ten.), and Naohito Sekiguchi (b.)

Total participants: 411

“NMWA Puzzle: Christmas Edition”

A drop-in event where participants completed NMWA Collection puzzles from beginner to advanced levels.

Saturday 14 and Sunday 15 December, 11:00–16:00

Total participants: 300

■Fun Day 2013

The NMWA Fun Days are days when the NMWA is open to visitors free-of-charge with programs to allow visitors to familiarize themselves with our collection.

Saturday 10 August and Sunday 11 August 2013

9:30–17:30 each day (entrance closes at 17:00)

[Gallery Talk – One Work from the Collection]

① 10:00–10:10 *Still Life* (by Braque)

② 11:00–11:10 *Hercules the Archer* (Study)

③ 12:00–12:10 *Red Cock and Blue Sky*

④ 13:00–13:10 *Triptych: The Crucifixion Flanked by the Kneeling Donor and His Wife*

⑤ 14:00–14:10 *Woman's Body (The Hairy One)*

⑥ 15:00–15:10 *Parisiennes in Algerian Costume or Harem*

Total participants: 441

[BijuTool Rodin doll]

9:30–16:00 (lending ends at 15:00)

Total participants: 299

[NMWA Puzzle]

9:30–17:00

Total participants: 640

[Architectural Tour of the Main Building]

Approximately 50 minutes, limit of 15 visitors per talk.

① Starts at 11:30 ② Starts at 14:30

Total participants: 60

[Concert in the Forecourt]

① 11:00–11:20 ② 13:00–13:20 ③ 15:00–15:20

Total participants: 423

“Le Corbusier and 20th Century Art “

Art Work Tour: “Let’s Look at Le Corbusier’s Paintings”

Approximately 30 minutes, limit of 15 visitors per talk.

① Starts at 10:30 ② Starts at 13:30

Total participants: 60

“Picasso’s Animals: From an Illustrated Book Based on Buffon’s Natural History”

[Brochure for a Self-Guided Tour]

Number distributed: 3,000

Total number of visitors (two days): 6,171

2) Programs Related to Special Exhibitions

■Lectures

A series of lectures related to the exhibition “Rafaello”

Saturday 6 April, 14:00–15:30

“Raphael and Perugino”

Takuma Ito (Assistant Professor, Keisen University)

Total participants: 88

Saturday 20 April 20, 14:00–15:30

“Raphael in Florence”

Shinsuke Watanabe (Curator, NMWA)

Total participants: 140

Saturday 11 May, 14:00–15:30

“Raphael in Rome”

Masumi Ishinabe (Professor, Seijo University)

Total participants: 140

Saturday 18 May 18, 14:00–15:30 *with simultaneous interpretation

“The Economist’s Approach to Art History: Raphael and His Patrons”

Jonathan K. Nelson (Assistant Director for Academic Programs and Publications, Villa I Tatti - The Harvard University Center for Italian Renaissance Studies)

Total participants: 140

A series of lectures related to the exhibition “Le Corbusier and 20th Century Art”

Sunday 6 October, 14:00–15:30

“The Creation of Architectural Space through Art Works: Wall Painting, Tapestry, Photomontage”

Misa Hayashi (Curator, Taisei Gallery, Taisei Corporation)

Total participants: 88

Saturday 19 October, 14:00–15:30

“The National Museum of Western Art and Le Corbusier’s Synthesis of the Arts”

Yoshiyuki Yamana (Associate Professor, Tokyo University of Science)

Total participants: 58

A series of lectures related to the exhibition “Michelangelo Buonarroti—The Making of a Genius and the 500th Anniversary of the Sistine Chapel”

Saturday 7 September, 14:00–15:30

“Michelangelo and Florence”

Kiyoo Uemura (Professor, Chiba University)

Total participants: 140

Saturday 5 October 14:00–15:30

“Michelangelo and Architecture”

Hiromasa Kanayama (Associate Professor, Keio University)

Total participants: 140

Saturday 2 November 14:00–15:30

“Becoming a God-Like Man”

Masahiko Mori (Professor, Miyagi Gakuin Women’s University)

Total participants: 97

A series of lectures related to the exhibition “Monet, An Eye for Landscapes: Innovation in 19th Century French Landscape Paintings”

Saturday 15 June, 14:00–15:30

“Monet, Water Themes and Studio Boat Motifs” *with simultaneous translation

Ségolène le Men (Professor, Université Paris Ouest Nanterre La Défense)
Total participants: 84

Saturday 7 December, 14:00–15:30

“Monet and Japan”

Akiko Mabuchi (Director General, NMWA)

Total participants: 110

Saturday 18 January 2014, 14:00–15:30

“Impressionists in the Pola Museum of Art and Monet’s Paintings”

Yoko Iwasaki (Chief Curator, Pola Museum of Art)

Total participants: 111

Saturday 1 February, 2014 14:00–15:30

“Monet’s Series and Proustian Literature”

Kazuyoshi Yoshikawa (Professor Emeritus, Kyoto University)

Total participants: 137

A series of lectures related to the exhibition “The 150th Anniversary: The Prints of Edvard Munch”

Wednesday 17 December, 14:00–15:30 *with simultaneous translation

“The Silence of the Scream—Edvard Munch’s Life and Art”

Magne Bruteig (Senior Curator of Prints and Drawings, Munch Museum, Municipality of Oslo)

Total participants: 60

■Symposium

International Symposium “The Cases of Encounter with European Painting: Greece and Japan”

Sunday 8 June 2013, 10:00–17:00

* With English and Japanese simultaneous interpretation

Masako Kido (Professor, Kyoritsu Women’s University)

Fani-Maria Tsigakou (Curator, Benaki Museum)

Tokiko Suzuki (Professor, Meiji Gakuin University)

Mayumi Ohara (Professor, Meiji Gakuin University)

Antonios Kotidis (Professor, Aristotle University of Thessaloniki)

Doshin Sato (Professor, Tokyo University of the Arts)

Kaoru Kojima (Professor, Jissen Women’s University)

Akiko Mabuchi (Professor, Japan Women’s University)

Total participants: 100

■Slide Talks & Gallery Talks

Related to the exhibition “Rafaello”

Slide Talks

Friday 12 April, Friday 26 April, Friday 17 May, 18:00–18:30 each day

Shizuka Nishikawa (Keio University Graduate School, Assistant for the exhibition)

Participants: 335

Related to the exhibition “Michelangelo Buonarroti”

Slide Talks

Friday 13 September, Friday 27 September, Friday 11 October, Friday 25 October, Friday 1 November, 18:00–18:30 each day

Maho Tomooka (Tokyo University of the Arts, Graduate School of Fine Arts)

Participants: 362

Related to the exhibition “Inside and Outside”

Gallery Talks

Friday 4 October, Friday 15 November, Friday 20 December, 18:00–18:30 each day

Yusuke Kawase (Assistant Curator, NMWA)

Participants: 50

Related to the exhibition “Monet”

Slide Talks

Friday 13 December, Friday 17 January, Friday 7 February, 18:00–18:30

Megumi Jingaoka (Curator, NMWA)

Participants: 201

■Program for the Disabled

Special Viewing Session for each exhibition. After a 15-minute general explanation of the works in the exhibition, visitors were allowed to freely enjoy the exhibition.

Related to the exhibition “Rafaello”

Saturday 27 April, 18:00–20:00

With Support from: Mitsubishi Corporations, Inc. (with 23 Mitsubishi volunteers)

Participants: 348

Related to the exhibition “Monet”

Saturday 1 February, 18:00–20:00

With Support from: Mitsubishi Corporations, Inc. (with 23 Mitsubishi volunteers)

Participants: 326

■Fun with Collection 2013 Picasso’s Animals: Animal Watching@NMWA

Related to the exhibition “Picasso’s Animals”

[Creative-Experiential Program]

Friday 2 and Tuesday 6 August, 11:00–15:00

“Animal Faces”

Takahiro Miyahara (Artist) and zookeepers of the Ueno Zoological Gardens

Participants: 12

Saturday 3 August, ① 10:00–12:00 ② 14:00–16:00

“I Found the Animals!”

Yuko Waragai and Yuri Fujita (Educators)

Participants: 31

[Lecture]

Saturday 24 August, 14:00–15:00

“The Mysterious Power of Animals”

Osamu Ishida (Professor, Teikyo University of Science)

Participants: 10

3) Family Programs

The Family Program is a free program aimed at children ages 6–9 and accompanying adults. Two different programs, “Bijutool” and “Doyo Bijutsu” (Saturday art workshop), were conducted by members of the Education Department staff and Volunteer staff.

■Bijutool

Bijutool is a portable educational kit for families, first-time visitors, and those unfamiliar with art to help them enjoy paintings and sculptures at the museum. Each Bijutool contains different tools, games, and activities for different artworks. It encourages children and adults to enjoy artworks together.

We rented Bijutool kits to visitors during this year’s FUN DAY program. (see section on FUN DAY)

■Doyo Bijutsu (Saturday art workshop)

This program consists of art appreciation in the Museum Collection Galleries and creative or experimental activities in the workshop room.

“Animal Watching 2013”

After looking at two art works depicting animals, participants were given hints to search for pictures. After this “painting hunt game,” they made animals out of polystyrene foam and other materials. (This program was repeated eight times.)

Saturday 13 and Saturday 27 April, Saturday 11 and Saturday 25 May

① 10:00–12:00 ② 14:00–16:00

Total participants: 120

“Let’s Enjoy Collage”

After looking at two abstract paintings from the “Le Corbusier and 20th Century Art” exhibition, participants made collages out of various shapes of paper cutouts. (This program was repeated six times.)

Saturday 14 and Saturday 28 September, Saturday 12 October

① 10:00–12:00 ② 14:00–16:00

Total participants: 88

4) School Programs

■School Gallery Talk

This reservation-only program involved group tours of the Museum Collection Galleries, led primarily by Volunteer staff members.

Participants:

Under age of 6: 31 (1 groups)

Primary School (ages 7 to 12): 1,101 (27 groups)

Junior High School (ages 13 to 15): 754 (32 groups)

Over the age of 16: 263 (11 groups)

Total participants: 2,149 (71 groups)

■School Slide Talk

This by reservation-only program involved Education Department staff members presenting lectures explaining the works on display in the Museum Collection Galleries or special exhibitions. These talks were aimed at large-scale audiences and held in the Lecture Hall.

Participants:

Under age of 6: 70 (1 group)

Primary School (aged 7 to 12): 0 (0 groups)

Junior High School (aged 13 to 15): 953 (6 groups)

Over age of 16: 834 (18 groups)

Total participants: 1,857 (25 groups)

■Museum Visits for Extracurricular Activity

These group visits involved middle school and high school students in coordination with their Integrated Courses at school. The Education staff members guided these groups, and provided information regarding a curator’s job, art works, and the art museum itself.

Participants:

Junior High School (ages 13 to 15): 103 (14 groups)

Over age of 16: 6 (1 group)

Total participants: 109 (15 groups)

■Art Card Set

The Education section loans Art Card Sets to schools for classroom use. Each set includes an instruction booklet and 65 cards with images of art works from the collections of the National Museums of Art.

Borrowers:

Elementary School: 10 (76 sets)

Junior High School: 3 (18 sets)

Total borrowers: 13 (94 sets)

■Teachers’ Programs

This program has been designed for elementary, middle school, and high school teachers and other educational staff members. The program includes a brief overview of the exhibition’s contents, discussion of a few works on display and free entry to the exhibition during designated hours.

All lectures at Lecture Hall, free of charge

Related to the exhibition “Rafaello”

Saturday 6 April, free entry 10:00–17:30, lecture 11:00–11:40

Shinsuke Watanabe (Curator, NMWA)

Participants: 60 (42 with lecture)

Related to the exhibition “Le Corbusier” (gallery talk)

Friday 23 August, free entry 9:30–20:00, lecture 18:00 – 18:40

Hiroya Murakami (Chief Curator, NMWA)

Participants: 28 (18 with lecture)

*Conducted in cooperation with the National Science Museum’s “Museum Day for Educators”

Related to the exhibition “Michelangelo Buonarroti”

Saturday 5 October, free entry 9:30–17:30, lecture 11:00 – 11:40

Yusuke Kawase (Curator, NMWA)

Participants: 51 (34 with lecture)

Related to the exhibition “Monet”

Friday 10 January, free entry 16:00–20:00, lecture 18:00–18:40

Megumi Jingaoka (Curator, NMWA)

Participants: 57 (40 with lecture)

■Teachers’ Summer Seminars

[Collaborative Workshop]

Organizers: Tozuku, National Museum of Modern Art, Tokyo (MOMAT), Museum of Contemporary Art, Tokyo, Tokyo Metropolitan Art Museum and NMWA.

Content: Used MOMAT collections in the 6th grade classroom of the Kamikitazawa Elementary School to improve the students’ creativity, thinking and communication skills.

Friday 21 June, 10:00–11:25, Gallery talks at the MOMAT.

Friday 28 June, 13:00–17:00, Open art-making class and a meeting at the Kamikitazawa Elementary School.

Monday 1 July, 13:00–17:00, Open art appreciation class and meeting at the MOMAT.

5) Volunteer Activities

The Volunteer staff’s activities have centered on Family Program and School Gallery Talk events. They have also participated in training sessions held throughout the year in order to acquire the knowledge and techniques necessary for their activities.

■Activities

① School Gallery Talks

② Family Programs

③ Art Talks

④ Architectural Tours

⑤ Weekday Gallery Talks

⑥ Other: “Fun Day” and “Christmas Program”

■Training and Meetings

2013 Candidates Training

① Friday 12 July: Lecture “The Function, Current State and Future of the NMWA”

② Saturday 27 July: Lectures “On Educational Activities held at the NMWA”(1) and “On the FUN DAY Program”

③ Saturday 10, Assisted FUN DAY program

Sunday 11 August:

④ Friday 30 August: Lectures “What is Art Work Data?” and “On Educational Activities at the NMWA” (2).

⑤ Saturday 21 September: Workshop “Seeing/Thinking” and lectures “The Construction of the NMWA’s Main Building” and “Le Corbusier and The Museum of Unlimited Expansion”

⑥ Thursday 26 September: Workshop “Art Appreciation” and discussion

⑦ Thursday 3 October: Lecture “On the Family Program”

⑧ Saturday 12, 26 October: Assisted “Doyo Bijutsu”

⑨ Thursday 17 October: Lectures “Museum Collection” (1) and “On the School Gallery Talk Program”

- ⑩ Saturday 19 October: Lecture “Le Corbusier and Modern Architecture in Japan” and architectural tour
- ⑪ Saturday 2 November: Study tour of the Tokyo Metropolitan Art Museum’s Building”
- ⑫ Thursday 7 November: Lectures “Museum Collection” (2) and “On School Gallery Talk Program Procedures”
- ⑬ Thursday 21 November: Lectures “Museum Collection” (3) and (4)
- ⑭ Friday 22 November: Lecture “Let’s Start from Listening”
- ⑮ Saturday 7 December: Architectural tour practice
- ⑯ Thursday 12 December: Lectures “Museum Collection” (5) and (6)
- ⑰ Thursday 16 January: School Gallery Talk practice
- ⑱ Thursday 6 February: Review of School Gallery Talk practice sessions
- ⑲ Thursday 20 February: Lectures “Museum Collection” (7) and (8).
- ⑳ Saturday 5 April: Lecture “Repair Work on the Main Building” and architectural tour.

■ Training and Meetings

- ① Friday 5 July: Study visit to the Old Missionary House, Zoshigaya and a workshop “Making Painting Brushes”
- ② Friday 29 August: Practice Doyo Bijutsu program “Let’s Enjoy Collage”.
- ③ Thursday 19 September, : Overview of the exhibition “Le Corbusier and 20th Century Art”
Sunday 6 October
- ④ Friday 4 October, : Overview of the exhibition “Inside and Outside”
Wednesday 9 October
- ⑤ Friday 4 October Lecture “On Casting Techniques”
- ⑥ Sunday 6 October: Overview of the exhibition “Le Corbusier and 20th Century Art”
Study Visit to the casting studio at the Tokyo University of the Arts
- ⑦ Saturday 25 January: Interaction with volunteers from the Museum of Modern Art, Saitama
- ⑧ Saturday 29 March: Annual meeting

6) Internships

As part of its mission to develop human resources in areas related to Western art and also as a way to further garner and broaden understanding of the museum’s activities, the museum invites the participation of interns at the graduate student level and higher. Under the direction of a staff member, these interns help with surveys of museum art works and assist with the planning of exhibition-related and educational programs, with each intern taking part in hands-on work in their own specific area of specialization.

[Education]

Interns: Yuki Takeda, Kasane Yokota, Sakuya Ishida
 Term: 8 May–31 October
 Supervisor: Yoko Terashima
 Training Program: Assisted with education programs and assembling resource materials.

[Painting/Sculpture/Drawing]

Intern: Itsuki Yamamoto, Naomi Horie
 Term: Yamamoto (7 May–10 September), Horie (1 June–10 October)
 Supervisor: Yusuke Kawase
 Training Program: Assisted with exhibition preparations and exhibition catalogue editing.

Intern: Issei Suzuki
 Term: 5 June–30 November
 Supervisor: Megumi Jingaoka
 Training Program: Assisted with exhibition preparations and exhibition catalogue editing.

[Research Library]

Interns: Junko Higuchi
 Term: 9 May–31 August
 Supervisor: Masako Kawaguchi
 Training Program: Assisted with assembling museum and library service resource materials.

7) Cooperation with Other Institutions

[Tokyo Metropolitan Ueno High School Volunteer]

Saturday 10 and Sunday 11 August
 Helped with the FUN DAY program.
 Students: 4, Teacher: 1

Saturday 14 and Sunday 15 December

Helped with the Christmas program.
 Students: 3, Teacher: 1

[Cooperation with the Graduate School of Humanities and Sociology, University of Tokyo]

Term: 1 April 2013–31 March 2014

This program sought to deepen the understanding of Cultural Materials Research specialists in this program and carry out mutual exchange on research and education.

8) Publications

■ Exhibition Brochures

- “Michelangelo Buonarroti—The Making of a Genius and the 500th Anniversary of the Sistine Chapel”
- “Inside and Outside, the Two Faces of Spanish Informalism in the Collections of the Museo Nacional Centro de Arte Reina Sofia”
- “Monet, An Eye for Landscapes: Innovation in 19th Century French Landscape Paintings”
- “Jacques Callot : Theater of Realism and Fantasy”

■ Junior Passports

- Exhibition guide for primary school and junior high school students:
- “Michelangelo Buonarroti—The Making of a Genius and the 500th Anniversary of the Sistine Chapel”
- “Picasso’s Animals: From an Illustrated Book Based on Buffon’s *Natural History*”
- “Monet, An Eye for Landscapes: Innovation in 19th Century French Landscape Paintings”
- “Jacques Callot : Theater of Realism and Fantasy”

■ Zephyros

NMWA Newsletter, Nos. 55–58

(Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Hisako Sugiura)

[Staff List]

Education Department:
 Yoko Terashima, Saki Yokoyama, Hisako Sugiura, Shigehiro Maezono, Eiko Hiramatsu (Guest Researcher)

Volunteer Staff:

Takako Akatsuka, Tomoko Arai, Marie Ando, Sachiko Ishikawa, Kiiko Isoda, Naoko Inoue, Shigeru Ogawa, Maki Ozao, Hiroe Sato, Koichi Sawano, Wakana Shibata, Eiko Shirota, Yuki Suzuki, Takenori Taniguchi, Naoko Terashima, Yasuko Nagai, Keiko Nakano, Hiromi Nakamura, Noriko Hashimoto, Tamaki Hatanaka, Akemi Hamada, Kaneko Hinotani, Megumi Hiraga, Keiko Fukura, Nobuo Bunya, Hisayo Bessho, Naoya Maeda, Michiko Miyoshi, Hiroe Moriyasu, Mitsue Yamamoto, Misako Yokohata, Ayako Yoshida